

病院チャプレンとスピリチュアルケア

—その背景と現状について—



【日時】 2023年2月9日(木)14:00~16:00(質疑応答あり)

【講師】 古澤 有峰 (ふるさわ ゆみ) 氏

(東京大学大学院人文社会系研究科死生学・応用倫理センター研究員)

【会場】 オンライン(参加無料)

【参加申し込み/問い合わせ】 ヘルスシステム統合科学学域/文学部 講師 袴田玲

rhkmd*okayama-u.ac.jp (*を@に変えてください)

【概要】

いわゆるお坊さん、神父さん、牧師さんといった聖職者が医療や介護の現場で働いていることをご存じですか？病院チャプレンとは、病院・ホスピス・介護施設等で働く、施設付聖職者の事を指す名称です。日本ではあまり馴染みのない病院チャプレンとかれらが担ってきたスピリチュアルケアについて、その背景と現状をまじえながらご紹介いただきます。

【講師略歴】

チューリッヒ大学・大学院、京都大学大学院教育学研究科臨床教育学(臨床心理学)専攻(教育学修士)、東京大学大学院医学系研究科(健康社会学)、ハワイ大学大学院(文化・医療人類学)で学んだ後、東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化専攻にて博士号(文学)取得。人間総合科学大学専任講師、東京大学大学院医学系研究科医療倫理学専攻特任助教などを経て、現在に至る。

